

# こんにちは ふくま健治です

活動報告ニュース  
2016年5月号



## 熊本・大分地震被災者の救援を

4月14日～16日、震度7の大地震で、熊本・大分は、死者・行方不明者、建物の倒壊、地滑り、水道などライフラインの損壊など大きな被害をうけました。今も避難所での生活を余儀なくされている方々が多数います。



(救援募金を訴える福岡)

1日も早い復旧のために、日本共産党も、国会議員が現地に入り、被災者からの聞き取り調査、隣接の党県委員会を

中心の支援物資の搬入、党中部地区委員会も、災害対策本部を立ち上げ、さっそく被災者救援募金活動にとりくんでいます。みなさんのご協力をお願いします。

## 生存権裁判を支援する大分の会総会

4月30日、コンパルホールで開催されました。1部の記念講演は、「生存権裁判の今日的意義」と題して、伊藤周平鹿児島大学大学院教授が講演されました。



(講演する伊藤周平教授)

2部の第2回総会では、生活保護基準引き下げに対する裁判闘争原告団の組織化など、今年の運動方針を採

択し、新役員の選出をおこないました。私も引き続き、理事を引き受けることになりました。

## 第87回メーデー大分中央集会



5月1日(日)、大手公園で開催されました。今年のメーデーの団結で生活と権利を

守り、平和と民主主義、中立の日本をめざそう」のもとに、労働組合・市民団体が集いました。「戦争法廃止」「消費税増税中止」「なくせ格差と貧困」などを訴えながら、大分駅中央口までデモ行進しました。

## 開発団地に公共下水道を

鶴崎陽光台は、団地造成後30数年を経過し、水道・道路などの公共施設は市の移管手続きをしていましたが、下水道汚水施設は団地の管理がつづいています。昨年の団地臨時総会で下水道の市への移管が決議され、新しい自治会長のもとで動き始めています。



(団地役員と要望する福岡)

4月14日には、下水道部へ「下水道施設の市への帰属」について、要望しました。

下水道部長などに correspond していただきました。

私は、同団地の知り合いの要請を受け、下水道部、水道局への申し入れに同席し、住民の長年の願いが早期に実現するように、後押しをしています。

## 参議選必勝、日本共産党演説会へ



(福岡事務所のポスター)

大分県でも野党共闘の模索が続けられています。安倍暴走政治をストップし、未来を拓く政治のために、比例代表で

で日本共産党の躍進がどうしても必要です。下記で開催予定の演説会に、ご家族・友人・知人をさそって、ぜひ、ご来場、ご参加ください。

とき 6月5日(日) 午後2時開会

ところ 大分県総合福祉会館大4Fホール

弁士 笠井亮衆議院議員

暮らし・地域の要求をお寄せ下さい

ふくま健治生活相談所

大分市東大道3-2-6

546-4505 (FAX兼用)

携帯090-2714-5612

